

法政大学大学院  
入学試験問題用紙

試験科目	経済学研究科 経済学専攻 修士課程《一般・外国人》	2026年度 秋季	試験時間
専門科目 (ミクロ経済学・マクロ経済学)			90分

[注意] 【I】および【II】の問題に答えなさい。  
解答の際には、【I】、【II】それぞれ別の解答用紙を使用すること。  
また、解答する問題番号を明記すること。

【I】以下の問題1、2すべてに解答せよ

問題1 需要関数が $x = d(p)$ と与えられているような市場を考える。この市場における生産者の生産技術は費用関数 $c(y) = \frac{2}{3}y^2 + 4y$ で表現できるとする。このとき、以下の問にすべて答えよ。

- 1-1) この生産者がプライステイカーとしてふるまったときの供給関数を求めよ。
- 1-2) この生産者が市場における独占的な生産者だったとする。需要関数が $d(p) = 66 - 3p$ だったとき、この生産者の最適な生産量を求めよ。
- 1-3) 1-2における消費者余剰および生産者余剰をそれぞれ求めよ。
- 1-4) 需要関数が任意の $p > 0$ について $d(p) > 0, d'(p) < 0$ であり、さらに $x = d(p)$ は(微分可能な)逆関数 $p = d^{-1}(x)$ を持つとする。このとき、任意の $x > 0$ において限界収入が $d^{-1}(x)$ より小さくなることを示せ。

問題2 2人の消費者A, Bが2種類の財(財1, 財2)を交換する純粋交換経済を考える。消費者A, Bの選好はそれぞれ効用関数 $u^A(x_1^A, x_2^A) = \frac{1}{3}\log(2x_1^A) + \frac{2}{3}\log(4x_2^A)$ および $u^B(x_1^B, x_2^B) = \log x_1^B + \log(x_2^B + 1)$ で表現されるとする。また、消費者A, Bの初期保有はそれぞれ $(\omega_1^A, \omega_2^A) = (3, 36)$ および $(\omega_1^B, \omega_2^B) = (8, 11)$ であるとする。ただし、各 $i = A, B$ と $j = 1, 2$ について、 $x_j^i$ は消費者 $i$ の財 $j$ の消費量をあらわし、 $\omega_j^i$ は消費者 $i$ の財 $j$ の初期保有量をあらわすとする。さらに財1の価格を $p$ であらわし、財2の価格は1に正規化されているとする。このとき、以下の問にすべて答えよ。

- 2-1) 消費者A, Bの予算制約式をそれぞれ求めよ。
- 2-2) 消費者A, Bの各財に対する需要関数をそれぞれ求めよ。
- 2-3) この経済のワルラス均衡における財1の価格およびワルラス均衡における配分を求めよ。
- 2-4) 厚生経済学の第一基本定理の内容を説明せよ。また、この問題の経済においてそれが成立していることを示せ。このとき、限界代替率による条件を用いて構わない。

法政大学大学院  
入学試験問題用紙

試験科目	経済学研究科 経済学専攻 修士課程<一般・外国人>	2026年度 秋季	試験時間
専門科目 (ミクロ経済学・マクロ経済学)			90分

[注意] 【I】および【II】の問題に答えなさい。  
解答の際には、【I】、【II】それぞれ別の解答用紙を使用すること。  
また、解答する問題番号を明記すること。

【II】以下の問題1から4すべてに解答せよ

問題1 ある開放経済が以下のように表されるとする。

$$C = 50 + 0.8Y - 100r + 0.5e$$

$$EX = 10 + 0.5e$$

$$IM = 0.1Y - 0.3e$$

$$L = Y - 100r$$

この国は小国であり、資本移動は自由で世界利子率が0.1(10%)だとする。Cは消費、YはGDP、rは自国利子率、eは自国通貨建の直物為替レート、EXは輸出、IMは輸入、Lは貨幣需要である。

政府支出が10、投資が15、貨幣供給量が300とする。

- 1-1) この経済のGDPの水準を求めよ。
- 1-2) この時の自国通貨建為替レートを求めよ
- 1-3) 金融緩和政策により、貨幣供給量が300から400へと増加したとする。この時のGDPと自国通貨建為替レートを求めよ

問題2 世界が国Aと国Bの二国からなる経済を考える。AとBの集計生産関数が以下のように表される

$$Y_A = K_A^{0.5} L_A^{0.5}$$

$$Y_B = K_B^{0.5} L_B^{0.5}$$

労働の国際移動はないが、資本の移動は自由であるとする。世界全体の資本量は100、 $L_A = 36$ 、 $L_B = 64$ だとする。

- 2-1) 国Aに存在する資本量を求めよ
- 2-2) この時の国Aの賃金の水準を求めよ
- 2-3) この時の資本レンタル価格を求めよ
- 2-4) 国Aの生産性が向上し、集計生産関数が $Y_A = 2K_A^{0.5} L_A^{0.5}$ と表されたとする。この時の国Aの賃金と資本レンタル価格を求めよ

法政大学大学院  
入学試験問題用紙

試験科目	経済学研究科 経済学専攻 修士課程《一般・外国人》	2026年度 秋季	試験時間
専門科目 (ミクロ経済学・マクロ経済学)			90分

[注意] 【I】および【II】の問題に答えなさい。  
 解答の際には、【I】、【II】それぞれ別の解答用紙を使用すること。  
 また、解答する問題番号を明記すること。

問題3 以下のようなインフレ率と失業率の関係を表すフィリップス曲線が成立するとする

$$P_t = P_{t-1}^* + a - 0.5 u_t$$

$$P_t^* = P_{t-1}$$

ここで $P_t$ は $t$ 期のインフレ率、 $P_t^*$ は期待インフレ率、 $u_t$ は失業率、 $a$ は定数である。

3-1)  $a=0.1$ の時の自然失業率を求めよ

3-2) 自然失業率が維持される元で、 $t-1$ 期では $a=0.1$ で $P_t = 0$ であったとする。 $t$ 期に $a=0.2$ に上昇したとする。 $t$ 期と $t+1$ 期のインフレ率を求めよ

問題4 ソローの経済成長モデルが以下のように表されるとする:

$$y = k^a$$

$$\dot{k} = s y - (n + d) k$$

$y$ は一人当たりGDP、 $k$ は一人当たり資本、 $a$ は資本集約度、 $\dot{k}$ は資本変化量、 $s$ は貯蓄率、 $n$ は人口成長率、 $d$ は減価償却率である。

4-1) 横軸に一人当たり資本をとり、ソローの成長ダイアグラムを描いて経済成長の均衡を示せ

4-2) 人口成長率が上昇すると均衡はどう変化するか、図示せよ